

### ●カワラノギク保全のための除草作業ボランティア募集

かつて多摩川の草花のシンボルであったカワラノギクは、現在レッドデータブックでは危惧ⅠB類とされ、近い将来において絶滅の危険性が高い種であるとされています。

2002年の春から河川生態学研究会（国土交通省京浜河川事務所が後援）多摩川研究グループの研究の一環として、多摩川永田地区の右岸陸域の草花湿地に造成された裸地上にカワラノギクを播種する活動「多摩川カワラノギクプロジェクト」を行なっています。2006年秋は約35,000株の開花、2007年秋は台風9号により大きな被害を受けましたが、約10,000株のカワラノギクが開花しました。

カワラノギクを維持するためには

生育場所である河原を裸地にしておく必要があります。春と秋に除草しなくてはいけません。今回、春の除草作業の実施にあたり、ボランティアの募集を行ないます。多くの方の参加をお待ちしています。

**日時**5月6日(火)・17日(土)の午前9時30分～  
**集合場所**柳山公園（永田橋左詰、福生駅から西へ徒歩15分）※雨天の場合は5月31日に順延し、計2回実施します。

**持ち物**軍手、使いやすい除草道具、昼食※作業がしやすい服装で参加してください。

**主催**多摩川カワラノギクプロジェクト  
**共催**国土交通省京浜河川事務所、福生市  
**申込み**5月6日に参加される方は直接柳山公園に、5月17日に参加の方は、5月14日(火)までに環境課環境係へ。



（つづじ）を年2回、春と秋に分けて無料で配布します。  
市の催し物会場などで無料で配布します。

②草花の種子の配布

市の催し物会場などで無料で配布します。

③花いっぱい運動

市内の各団体に花の苗を配布します。

配布します。また緑化の啓発を図るため、学校を通じて小学生6年生に花の苗を配布します。また、各団体や市民の方々の協力で花いっぱい運動

市内の木（もくせい）・市の花（つづじ）を年2回、春と秋に分けて無料で配布します。  
市内の農家に草花の苗の生産を委託し、市内の緑化を図り農地の保全に努めます。

「緑を守る」・「緑を育てる」・「緑を育てる」を掲げ、緑化の推進を実施します。

動の検討を行ないます。  
市内の農地の貸し出し

④草花苗の生産委託

市内の農家に草花の苗の生産を委託し、市内の緑化を図り農地の保全に努めます。

## ○平成20年度緑化事業計画○

垣にも補助金を交付し緑を保全します。

③家庭菜園の貸し出し

市では、平成17年度、市有施設のアスベスト使用の調査を実施し、アスベストが確認された施設については、除去等の飛散防止対策を行なってきました。

アスベストは6種類あります。今まで、クロシドライト・アモサイト・クリソタールの3種類が国内の建材に使用されています。

ノライト・アンソフィライトの3種類の使用はないと想定されていましたが、今年になりました。

ノライト・アンソフィライトが検出されました。市としては、住民の安全確保を図るために、前回調査時にトレモライト等の有無を確認していない施設の有無を確認していなかった。

問合せまちづくり計画課課題担当

アスベスト分析調査について（結果報告）

設の再調査を実施しました。その結果、アスベストの含有はありませんでした。

対象施設

福生駅自由通路、西口立体駐

車場、第一小学校、第二小

校、第三小学校、第七小学校

申込書・募集案内の配布

問合せ環境課環境係

●都営住宅入居者募集

対象家族向・単身者向住宅

問合せまちづくり計画課課題担当

配布期間

申込書・募集案内の配布

問合せ環境課環境係

申込書